

P T A 通信

北辰

2025年 6月号

愛媛県立北宇和高等学校
https://kitauwa-h.esnet.ed.jp/

[6月]

日	曜	行 事 内 容	
1	日		
2	月	悩みに関するアンケート第1回(～6日)	
3	火	内科検診(2・2)	
4	水	連携学習(食品)	
5	木	全校集会(表彰) 身だしなみ指導② 思春期教室(1年) 高校説明会(西土佐) 家畜審査競技県大会(野村畜産センター)	
6	金	歯科検診(午前) 内科検診(2・3) 連携学習(食品)	
7	土	3年ベネッセ大学入試共通テスト(～8) 3年さんぼう医療看護模試①	
8	日		
9	月		<校納金>
10	火	3・4限 心肺蘇生法講習会(1年) 3年公務員模試③	
11	水	中高連絡会(午前) 3年公務員模試③適性	家庭 学 習 時 間 調 査
12	木	全校集会(交通安全) 非行防止教室(3限) 第1回基礎力小論文テスト 連携学習(作物) 人権・同和教育ホームルーム活動	
13	金	連携学習(食品) 高校生説明会(日吉中) 第1回日本漢字能力検定	
14	土		
15	日	全商ビジネス計算実務検定試験	平 常
16	月	連携学習(食品)	
17	火	通学指導② 3年就職模試③	
18	水	中学生一日体験入学(午後)①～④ 40分授業	
19	木	中学生一日体験入学(午後)①～④ 40分授業 期末考査発表 漢字テスト③	
20	金	連携学習(食品) 3年保護者対象就職説明会	
21	土		
22	日	全商簿記実務検定試験	
23	月	連携学習(食品)	
24	火	農ク各種発表校内大会(4～6限)	
25	水		
26	木	期	防災退避訓練①
27	金		
28	土		
29	日	全商ビジネス文書実務検定試験	
30	月	末	

「スイセンの花束」

教頭 森中 博俊

夕暮れどきになると 30 年ほど前のことなのにたびたび思い出す出来事がある。夕方、よちよち歩きの娘を連れて近所の公園を散歩していると、二つ折りの黒い財布を拾った。失礼かと思ったが手掛かりを得るために中を拝見すると、生徒証のような紙が入っていたので、早速帰宅後電話した。電話には本人が出たので事情を説明し、電話を代わった母親にも同じ話をして、財布を拾った公園で待ち合わせた。私の方が先に到着したようで 3 分ほど待っていると、夕闇の向こうから中学生らしき男の子がやってきた。「〇〇さんですね」と声を掛け、拾ったときの状況など二言三言会話を交わした。財布を手渡して帰ろうとすると「ありがとうございます。これっ!」という言葉とともに、ずっと後ろ手にしていた左手をパッと前に出し、『スイセンの花束』が差し出された。「あっ、ありがとう」花束といってもたぶん家の庭先に咲いていたものだと思うが、4～5本のスイセンを広告のチラシ紙で巻いたものだった。本人の意思か家族の助言かは不明だが、思わぬお礼に恐縮し、とても温かい気持ちになり帰宅後すぐ妻に報告したことを覚えている。

というたったこれだけの出来事である。が、私にとっては人生の道標の一つになっている。人との付き合い方や接し方というのは、ちょっとした気遣いで全く違ったものになる。この体験からそのことを強く意識するようになった。その後も人付き合いでの失敗は数多く経験してきたが、振り返ってみると、結局、ひと手間を省いたりひと言足りなかったりしていたと思う。その都度反省してきたが実践するのはなかなか難しい。

私たちはコミュニケーションの中で生きている。お互いが気持ちよく穏やかな気持ちで生活できるかどうかは、お互いの「言葉」や「表情」や「しぐさ」にほんの少しの思いやりや気遣いを折り込むことで解決できると思う。「ジコチュウ」は、そういう部分が不足していることに向けられる言葉だと思う。実践するのは難しいけれど、あの『スイセンの花束』に込められた思いを皆が持つことができれば、温かい気持ちで毎日を送れるだろうと思う。あなたはどんな花束を贈りますか。



※本校のホームページにも掲載しておりますので、御確認ください。

＜進路講話＞

5月8日（木）全校集会で進路講話が行われました。今年度、進学や就職をした先輩方が就職や進学に向けての準備をいつから始めたかなどを動画メッセージで伝えてくれました。進学・就職問わず、進路先を早く決めて、準備の期間を多く取ることが重要だと教えてくれました。また、部活動や地域の行事に参加など何か頑張ってきたことを伝えられるようにしておくといいそうです。ありがとうございました。進路先でも頑張ってください。



＜農業と環境＞

1年3組の農業と環境の授業では、蔓の伸びてきたスイカの手入れの仕方や、ミニトマトのわき芽を取り除くことで収穫量が増えることについて学習しました。初めに説明があったものの、実際のミニトマトを前にわき芽がどれなのか分からず困っている生徒も。次第に分かるようになり自分で取り除いていました。もう小さな実がついているミニトマトもありました。



＜連携学習 好藤小学校＞

5月13日（火）生産食品科草花専攻班2年生が連携学習で好藤小学校に行き、1、2年生の児童と一緒に花の苗を植えました。最初お互いにあいさつをした後、高校生が説明をしながら1、2年生の児童たちにマリーゴールドなどの花の苗を植えてもらいました。すぐに仲良くなり、苗を植えた後も一緒に遊び、楽しい時間を過ごすことができました。好藤小学校の皆さん、ありがとうございました。



＜保健集会＞

5月15日（木）全校集会では保健委員の発表が行われました。初めに睡眠についての話がありました。中高生に必要な睡眠時間は8～10時間で、その中でも睡眠時間が7時間の人が最も死亡リスクが少ないそうです。また、食事の話では、鬼北町の健康課題は、高血圧や脳血管疾患だそうです。それを防ぐためには、塩分摂取を1日7グラム以下に抑えることが必要だそうです。高校生のうちから気を付けたいですね。



＜月一ボランティア＞

5月23日（金）中間考査終了後、家庭クラブが企画した月一（つきいち）ボランティアが行われ、60名程の生徒が参加してくれました。近永小学校方面、近永駅方面、ニュータウン方面、校内清掃に分かれ、校内外の清掃ボランティアを行いました。部活動の前に参加してくれた生徒も多数いました。暑い中、お疲れさまでした。



北宇和高校Instagramやってます！
こちらよろしくお願いします。 →
<https://www.instagram.com/Kitauwakoukou/>

